

賞者と作品名
「家族力大賞」)

京新聞賞

「ユーザー」

「顔はムスビの顔」

「こ包まれて」

「子とつながって元気
いく」

「つながりとは何か」

「行作戦」

「子を一つに」

「市内藤地域
図書館」



今年の受賞作品(目を通す都知事賞の歴代受賞者。(左から)山田和夫さん、藤田房江さん、重松正行さん＝新宿区で

したまち

諸願祈願

鹿野山神野寺

TEL 0439(37)2351

都内の天気

	きょう	あす
都区部		
府中		
八王子		

きょうの予想 (区内)

降水確率
朝10% 昼30% 晩10%
気温
最高11度 最低1度
北西の風 日中南の風

したまち支局
〒111-0034
東京都台東区
雷門2-4-9
明祐ビル5F
電話 03-3844-2215
FAX 03-5827-7470
mail:sitamati@
tokyo-np.co.jp
社会部東京ニューデスク
電話 03-6910-2260
FAX 03-3595-6917
立川支局
電話 042-524-0061
武蔵野 0422-43-2134
八王子 042-656-2313
町田 042-727-5451

「活動広がり感謝」

きずなづくり大賞 歴代受賞者も報告 第10回最後の表彰式

地域や家族のつながりをつくる活動を書いた作文に贈られる「きずなづくり大賞2016」(都社会福祉協議会主催、東京新聞協賛)は第十回の今回で終了する。七日に新宿区で開かれた最後の表彰式には、大賞に当たる都知事賞を過去に受賞した人も出席し、現在の様子などを報告した。

(柏崎智子)

全国で増えた子ども食堂の先駆的な存在の「要町あさやけ子ども食堂」(豊島区)についてつづいた二〇一四年度受賞者の山田和夫さん(笑)は「受賞をきっかけにさまざまな取材を受けるようになり活動が広がった。感謝している」と振り返った。十五日に食堂の四周年記念イベントを開く。

一一年度の受賞者で、荒川区で子育て交流サロンなどを開く市民団体「35(産後)サポートin荒川」

代表の藤田房江さん(六三)は、今年一月に都が創設した社会貢献大賞を受賞。「小さい団体だが選ばれ、励みになった」と語った。武蔵野市の社会福祉法人で働く社会福祉士の重松正行さん(五〇)は「一〇年度、買い物難民になった高齢者



デジタルで

台東区は、浅草・立浅草文化観光センターや観光のデジタルサイネージ(電子看板)を設置した。一階の二カ所の出張所、二階の観光案内所、八階の展望台に設置した。浅草を訪れる観光客も巡る。